

JR福知山線脱線事故における民間企業の救援活動

「何故、特別に訓練を受けていない普通の社員にこれだけの人助けができたのか」
日本スピンドル製造 株式会社 社長 齊藤 十内氏



ATAC15周年 記念講演会

◆緊急救助活動

平成17年4月25日、9時18分でした。事故現場から約50メートルの所にいた従業員が異常な衝突音に気づき、3名が現場に急行しました。あまりにひど



▲緊急救済活動時の様子

い状況を見て、直ぐ引き返し安全担当者の判断で約30名が一斉に駆けつけました。同時に安全責任者の総務部長が、飛んで行き、あまりに悲惨な事故の連絡を受け、私も現場に猛烈なスピードで往復して確認し、私の判断で操業を中断することを決断したのです。

全社員を食堂に集めて事態を説明し、直ちに操業を停止し2次災害に注意して全員救助活動に当たれと命令しました。この間約20分、職場に帰って各自が必要な機材を持ち出し、一斉に約230名が救助活動を開始しました。

阪神淡路大震災で経験した通り、極めて大事なことは、一刻も早く被災者を病院に運ぶことです。そこで、社用車・トラックを動員して、近くの数箇所の病院に被災者を搬送したのです。

その後続々とプロの救助隊が到着したので、12時には1、2両目からの救助活動は民間人としては限界と判断し現場から撤収しました。この間に病院へ搬送した負傷者は91名で、12時30分には搬送も全部終わったので、救助活動の終了を命令し、午後1時からは各自職場に復帰して、何事も無かったように黙々と仕事を続けたのです。

◆民間人の代表として受賞

107名が死亡し500名以上が負傷する大惨事から1ヶ月ほど経って、我々の救助活動に対する報道関係の分析結果が続々報道され、その全貌が明らかになりました。

操業を停止し全社を挙げて救助活動に当たったこと、役割分担された手際よい救出活動などに対して全国から賞賛の反響が沸き上がり、各方面から各種の表彰を頂き、さらに小泉総理から任期満了直前に、内閣総理大臣賞を頂きました。

福知山線の事故現場の沿線には小さい会社が沢山あり、これらの会社の方々も、また特段大きな怪我のなかった乗客も一生懸命負傷者の人命救助をされたので、私はわが社の代表ということでなく民間人の代表の気持ちで表彰を受けてきました。

◆何故、普通の社員に「想像を越す」救助活動ができたか

わが社の社員の行った行動はどのマスコミも「想像を越す救助活動」という報道をしています。どうして想像を越す行動に至ったのであるのかというのが、4月25日の後に私に突きつけられた命題でした。

新聞には役割分担のことが書いてありましたが、あの現場にただ単に大勢の人がバツと行っても有効な活動ができにくいという状況は皆さんもご理解できると思います。事実、社員は特別訓練をしていないし、事前にこういうことをやれと誰も指示はしていないのですが、現場を見ての判断で4つに分かれて行動したことが後でよく分かりました。

- 第1グループ……最初に駆けつけたメンバーで、機材を持ち込んで2両目の上によじ登るために、必要な梯子の長さを測って、それに合うものを持ち込んで救出しました。
- 第2グループ……被災者を安全な場所に運ぶ作業をしていました。一度に大量の人員が必要だったのですが、これをやってのけたのです。
- 第3グループ……役割は応急手当てでした。
- 第4グループ……社用車を使つての病院への搬送でした。

これを誰かが指揮してやるのは、あの現場では不可能です。それぞれが現場を見て、何をやるべきかを判断し、時々刻々変わる必要性に対応していったのです。最初は安全な場所に移動し、更に安全な病院への搬送など、必要な処置を社員が皆判断をして行動しました。私は非常に自律した行動だったと後で分析しています。見事に約230名の社員が4つに分かれて3時間行動したのは、極めて立派な社員だったと思っています。

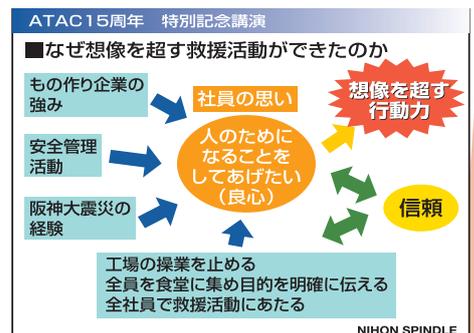
幸い尼崎のこの地区には5箇所の大きな病院があり、恵まれていましたが、道路が混んでおり、当社の工場内を解放し、多くの被災者を搬送することができました。

全く知らない者同士が200人以上集まってもあの救援活動はできていなかったと思います。知った顔が集まると共同作業ができます。そうしたことが大きな成果に繋がったと感じます。

「そういうことを繋ぎ合わせて私のまとめを図で示します」との前置きで救助活動の成功要因に関する全てを一つの図にまとめて、分かりやすく説明され(下記図参照)齊藤社長自らの貴重な体験談を終わりました。

災害に際してのトップの役割と決断、社員同士およびトップとの信頼関係が如何に大切か、その結論を一目瞭然の図で示され、中小企業にも大きな示唆を与える講演で、参加者一同感動に浸った1時間でした。

(田頭記)



▲救助活動の成功要因をまとめた図